

(5) 農林水産業費

事業名	有害鳥獣被害対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農政係				
事業費		12,926,380 円		事業の目的・目標 鳥獣による被害の予防や有害鳥獣の捕獲を行うことにより、農業生産の持続と農地の遊休化防止、集落の生活環境の保全に努める。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	4,248,000 円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源		8,678,380 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

- 捕獲事業
有害鳥獣捕獲班を編成し、イノシシ、サルなど農作物等に被害を及ぼす有害鳥獣を捕獲する。
- 防護柵等設置事業
有害鳥獣による被害防止を図るため電気柵や金網フェンス等の資材費助成を行う。
- 鳥獣被害防止総合対策交付金事業
「江津市鳥獣被害対策協議会」に対し、補助金等を支出し、将来に安心して農業に取り組める鳥獣被害防止施設の整備並びに地域ぐるみの鳥獣被害対策の確立を図る。

事業費内訳

(単位：円)

事業名	区分	内容	事業費
捕獲事業	有害鳥獣捕獲	イノシシ 622頭、サル 101頭、シカ 9頭、カラス 56羽、ヌートリア 133匹	9,679,800
	捕獲活動条件整備	ハンター保険、捕獲活動等	1,936,580
防護柵等設置事業	防護柵等設置	受益戸数19件	680,000
鳥獣被害防止総合対策事業	推進体制整備	江津市鳥獣被害対策協議会開催、事務費	630,000
	有害鳥獣捕獲	移動式捕獲柵（地獄檻） イノシシ利活用促進	
	被害防除	研修等	
計			12,926,380

有害鳥獣捕獲実績 (H25-R2)

(単位：頭、匹、羽)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
イノシシ	388	381	353	436	378	446	348	622
サル	38	38	34	31	47	39	53	101
シカ					5	11	10	9
カラス	211	136	61	97	75	56	26	56
ヌートリア	15	54	38	59	127	101	141	133

○事業の効果

- 捕獲事業の実施により、有害鳥獣の個体数増加に歯止めをかけている。
- 鳥獣被害防止総合対策事業により、イノシシ利活用や鳥獣防護柵整備により、鳥獣被害の軽減が図れた。

事業名	地産地消支援事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農業振興係				
事業費		3,598,325円		事業の目的・目標 営農コーディネーター2名を配置することにより、営農技術指導や消費者ニーズと生産・出荷のマッチング等を強化し、農林水産物直売所の年間を通じた安定供給を図る。また、学校給食での食材供給における生産者と品目の拡大を図り産直率向上に努める。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	3,500,000円				
	その他	円				
一般財源	98,325円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

農林水産物直売所の安定供給及び学校給食における地産地消の推進を図るため、営農コーディネーターを2名配置する。

また、総括事業としていわみ中央産直振興協議会の会員に対する訪問指導(栽培履歴表示の推進や作付依頼)を実施している。

- 配置人数 : 2人 (江津地区1人、桜江地区1人)
- 配置場所 : 島根県農業協同組合 いわみ中央地区本部、島根おおち地区本部
- 経費の負担区分 : 営農コーディネーター業務支援(いわみ中央地区本部)

江津市 (1/2)	島根県農業協同組合 (1/2)
1,503,325円	1,503,326円

営農コーディネーター業務支援(島根おおち地区本部)

江津市 (1/2)	島根県農業協同組合 (1/2)
1,775,000円	1,775,000円

営農コーディネーター総括業務支援

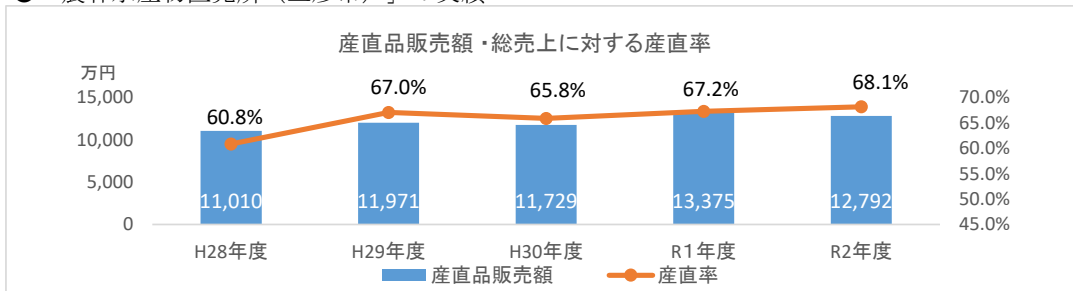
江津市 (2/3)	島根県農業協同組合 (1/3)
320,000円	160,000円

●営農コーディネーターの業務内容

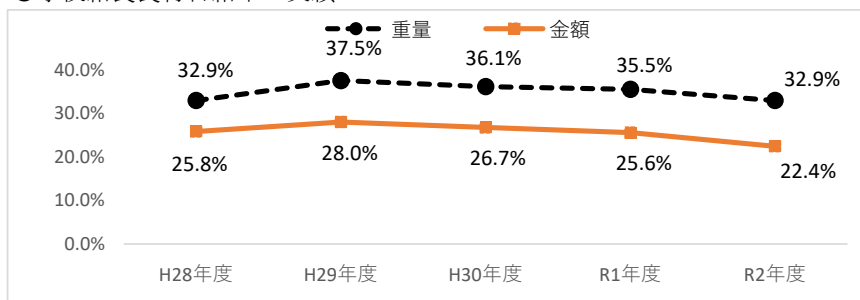
- ① 営農相談・技術指導・研修会の実施
- ② 収益のあがる農業経営への誘導
- ③ 直売所での消費者ニーズと生産・出荷のマッチング
- ④ 学校給食での供給と生産のマッチング
- ⑤ 直売所・学校給食の生産物の集荷
- ⑥ その他支援措置

○事業の実績及び効果

●「農林水産物直売所(三彦市)」の実績



●学校給食食材自給率の実績



【学校給食センターへ納品】

事業名	担い手育成対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農政係				
事業費		47,412,507円	事業の目的・目標	[担い手育成対策事業(ソフト)] 新規就農者の確保・育成を図るとともに、既存の担い手については、農地集積等を通じて経営基盤の強化を図る。 [担い手育成対策事業(ハード)] 担い手の新たな規模拡大等に必要な機械・施設の整備に要する経費を支援する。		
財源内訳	国庫支出金	0円				
	県支出金	43,385,427円				
	地方債	円				
	その他	3,877,155円				
	一般財源	149,925円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要した経費(県+市)	負担区分		
				県、公社	市	自己負担
[担い手育成対策事業]						
[担い手育成対策事業(ソフト)]						
1. 江津市新規就農者支援対策事業						
専業就農者	農業次世代人材投資資金	10,460,349	10,460,349	10,460,349	0	0
2. 人・農地問題解決加速化支援事業						
江津市	推進活動	242,022	242,022	224,078	17,944	0
3. 農地中間管理事業						
江津市	推進活動	4,009,136	4,009,136	3,870,683	138,453	0
4. 農地集積・集約化対策事業						
地域・認定農業者	推進活動	992,000	992,000	992,000	0	0
5. 県単農地集積促進事業						
江津市土地改良区	推進活動	5,168,000	5,168,000	5,168,000	0	0
小計①		20,871,507	20,871,507	20,715,110	156,397	0
[担い手育成対策事業(ハード)]						
6. 江津市担い手確保・経営強化支援事業						
農業法人A	整備支援	56,732,441	25,787,000	25,787,000	0	30,945,441
7. 江津市強い農業・担い手づくり総合支援交付金						
農業法人B	整備支援	1,659,900	754,000	754,000	0	905,900
小計②		58,392,341	26,541,000	26,541,000	0	31,851,341
合計(小計①+小計②)		79,263,848	47,412,507	47,256,110	156,397	31,851,341

[担い手育成対策事業(ソフト)]

1. 江津市新規就農者支援対策事業

●農業次世代人材投資事業(事業主体：専業就農者)

[内容] 経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、資金を交付し、経営の安定を図る。

- ①専業就農者(波子、夫婦共同経営) 2,250,000円
(就農地：敬川町 経営作物：コケ)
- ②専業就農者(桜江町) 1,500,000円
(就農地：桜江町 経営作物：露地野菜)
- ③専業就農者(浅利町) 1,500,000円
(就農地：後地町 経営作物：施設野菜)
- ④専業就農者(川平町) 1,500,000円
(就農地：後地町 経営作物：施設野菜)
- ⑤専業就農者(二宮町) 1,500,000円
(就農地：波子 経営作物：コケ)
- ⑥専業就農者(波子町) 2,210,349円
(就農地：有福温泉町 経営作物：コケ)



・桜江で露地野菜を取り組む専業就農者
(野菜生産者と児童の交流会に講師として参加)



・跡市地区での人・農地プランの話合いの様子

○事業の効果

新規就農者の営農継続及び定着 8名

2. 人・農地問題解決加速化支援事業

●推進活動

[内容] 地域単位での農業の話合いの場づくりや人・農地プランの作成等を実施する。

- ・人・農地プランの説明会・検討会等の開催 計 242,022円
- ・14地区42集落ごとの今後の課題等を記した人・農地プランを作成

○事業の効果
地域農業の話し合いの場づくりと問題・課題等の共有

3. 農地中間管理事業

●推進活動〈事業主体：江津市〉

[内容] 分散錯綜した農地の集積・集約化を図り、地域の担い手の経営基盤の強化を図る。
(※本事業は農地中間管理機構に指定されている公益社団法人しまね農業振興公社からの委託事業として実施)

・人件費(会計年度任用職員報酬、時間外手当)、その他事務費等 計 4,009,136円

○事業の効果

農地所有者から農地中間管理機構への貸付実績 11.5ha

4. 農地集積・集約化対策事業

●推進活動〈事業主体：地域・認定農業者〉

[内容] 農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付ける地域及び農地中間管理機構から農地をまとめて借りている認定農業者に補助金を交付することにより、担い手への農地集積と集約化を推進する

・地域集積協力金(地域：2件、貸付面積：352a) 352,000円

・担い手集積支援金(認定農業者：2経営体、借り入れた面積：320a) 640,000円

計 992,000円

○事業の効果

担い手に対し320aの農地が集積・集約化されたことにより、農業経営の効率化に寄与

5. 県単農地集積促進事業

●県単農地集積促進事業〈事業主体：江津市土地改良区〉

[内容] 担い手への農地集積により、圃場整備実施地区の安定的な営農を実現するとともに、農家(農地所有者)等の圃場整備事業に係る経費の負担を図る

・農地集積促進事業費補助金 計 5,168,000円

○事業の効果

担い手に対し、農地が集積・集約化されたことにより、農業経営の効率化に寄与

[担い手育成対策事業(ハード)]

6. 江津市担い手確保・経営強化支援事業

●整備支援〈事業主体：農業法人〉

[内容] 国の事業採択を受けた事業者の規模拡大等に必要な施設・機械整備経費に補助金を交付し支援する(補助率：1/2)

農業法人A

・ハウス整備(1440㎡) 一式 20,242,000円

・コンバイン 一台 4,115,000円

・色彩選別機 一式 1,430,000円

計 25,787,000円

○事業の効果

農業法人の付加価値額の拡大及び経営面積の拡大

7. 江津市強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業

●整備支援〈事業主体：農業法人〉

[内容] 国の事業採択を受けた事業者の規模拡大等に必要な施設・機械整備経費に補助金を交付し支援する(補助率：1/2)

農業法人B

・灌水設備設置工事 一式 計 754,000円

○事業の効果

作業の省力化による経営面積の拡大に寄与



農業法人A
・水稲用コンバイン



農業法人A
・ハウス4連棟



農業法人B
・灌水設備設置

事業名	中山間地域等直接支払事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農政係				
事業費		14,132,463円	事業の目的・目標	中山間地域の農地を適切に管理し、耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保、中山間地域の農業生産活動の継続を図るために交付金を交付する。また、地域農業の将来像を見据えて集落戦略を策定するとともに、高齢化や担い手不足等による営農活動の困難が予想される集落については近隣集落との広域連携対策を進める。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	10,328,710円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源		3,803,753円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 急傾斜地 「田」 傾斜1/20 21千円/10a 「畑」 傾斜15° 11.5千円/10a
- 緩傾斜地 「田」 傾斜1/100 8千円/10a 「畑」 傾斜 8° 3.5千円/10a
(※基礎活動への取組の場合は、上記単価の8割)

○事業の実績

第4期対策の取組を継続し、第5期対策（R2年度～R6年度）の取組1年目

- 協定数 26協定（集落協定 25 ・ 個別協定 1）
- 協定農用地 138ha（田 111ha ・ 畑 27ha）
- 事業費内訳 14,132,463円（交付金13,546,300円＋推進費（事務費）586,163円）

○事業の効果

上記の協定農用地が荒廃することなく適切に管理され、農地の持つ多面的機能を発揮している。集落の農地は集落で守るという各集落協定参加者の意識も定着し、各集落で積極的な活動が行われた。



「共同作業による農地維持管理」（川平南）



「共同作業による農地維持管理」（上都治）

事業名	多面的機能支払事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農政係				
事業費		22,511,527円	事業の目的・目標	農村地域の高齢化や過疎化の進行に伴い、国土の保全や水源のかん養、美しい景観を作るなどの農業や農村の有する多面的機能の維持・発揮に支障が生じているため、機能の適切な維持・管理やさらなる発揮を目的に農地・水保全管理制度を継承して実施する日本型直接支払制度(多面的機能支払制度)によって農業・農村の支援を行うもの。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	17,063,733円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	5,447,794円				

施策の内容、実績、及び効果

○多面的機能支払制度の概要

●農地維持支払交付金

農地や道水路などの草刈りや泥上げ、簡易な補修などの基礎的な保全活動と生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への支援

- ・対象農用地面積に「田 3,000円/10a・畑 2,000円/10a」を乗じて得た金額を交付する。

●資源向上支払交付金

- ・「地域資源の質的向上を図る共同活動」への支援

対象農用地面積に多面的機能増進活動に取組んだ場合は「田 1,800円/10a・畑 1,080円/10a」、取組まない場合は「田 1,500円/10a・畑 900円/10a」を乗じて得た金額を交付する。

- ・「施設の長寿命化のための活動」への支援

対象農用地面積に「田4,400円/10a・畑 2,000円/10a」を乗じて得た金額を交付する。

○事業の実績

●総事業費 22,511,527円

多面的機能支払交付金21,949,756円（内訳：県支出金16,676,733円＋市費5,273,023円）

多面的機能支払推進費（事務費）561,771円（県支出金387,000円＋市費174,771円）

取り組み区分	活動組織数	対象農用地	対象農用地	
			田	畑
農地維持支払	13組織	341ha	306ha	35ha
資源向上支払	13組織	341ha	306ha	35ha
地域資源の質的向上を図る共同活動	11組織	301ha	266ha	35ha
長寿命化	6組織	155ha	145ha	10ha

○事業の効果

各活動組織の農用地や農地水路等の保全管理が図れた。また生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への取組みが地域に浸透しており、各組織で参加者の拡がりが見られるようになった。



農地維持活動



長寿命化活動

事業名	農林水産振興総合事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農業振興係				
事業費		6,182,414 円	事業の目的・目標	①[6次産業推進事業] 農林漁業者等の1次生産者と加工、流通、行政等の多様なネットワークによる新商品開発、市場調査、販路開拓等に取り組むための経費を支援する。		
財源内訳	国庫支出金	円		②[江津苔プロジェクト推進コーディネーター設置事業] 専門のコーディネーターを設置し、本市の特色ある地域資源のひとつである苔の生産振興・販売促進を図る。		
	県支出金	607,000 円				
	地方債	0 円				
	その他	2,760,184 円				
一般財源		2,815,230 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要した経費(県+市)	負担区分		
				県	市	その他
[農林水産振興総合事業]						
1、6次産業推進事業						
江津市6次産業創造戦略会議	補助金(ソフト事業)	2,667,234	2,514,000	0	2,514,000	153,234
江津苔生産者の会	補助金(ソフト事業)	1,215,730	810,000	607,000	203,000	405,730
2、苔プロジェクト推進コーディネーター設置事業		2,858,414	2,858,414	0	2,858,414	0
合計		6,741,378	6,182,414	607,000	5,575,414	558,964

1、江津市6次創造戦略会議等補助金

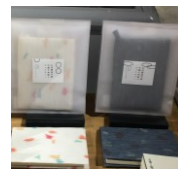
計3,324,000円

(1) 第1次～第3次産業事業者らで構成される団体に補助金を交付し6次産業化の取組みを支援する
(事業実施主体：江津市6次産業創造戦略会議)

①地域資源を活用した新商品開発の支援(12件、以下は主な新商品)



- ・52はちみつカステラ
- ・菓子処みなどで販売



- ・手漉き和紙ブックカバー
- ・広島T-SITEで販売

②販路開拓・各種プロモーション活動支援(8件、以下は主な取り組み)



[広島T-SITEでの江津フェア]



[生産者を巡るオンラインツアーの実施]

③市内飲食店の連携(3件、以下は主な取り組み)



[ごうつ食在月]



[市内飲食店向けテイクアウト販売講習会]

(2) 市内の苔の生産振興に係る活動支援（事業実施主体：江津苔生産者の会）



[国際ガーデンEXPO（千葉市）への出展]



[こけ展（大阪市）への出展]



[苔生産者の増加に向けたセミナー]

2、江津苔プロジェクト推進コーディネーター設置事業

計2,858,414円



[苔生産者への定期的なヒアリング]



[苔資源の調査]



[積極的な情報発信]

[その他]

- ・栽培技術の共有
- ・実証圃場の管理
- ・生産者組織の運営
- ・販路開拓活動支援 など

○事業の効果

- ・雇用者の増（3名）
- ・県外への新たな販路の開拓（18件）
- ・地域資源を活用した新たな商品開発（12件）
- ・市内飲食店における地元食材の導入（13件）
- ・苔生産者の増加（1名）
- ・販路開拓・プロモーション活動の実施による本市の特産品PRと認知度向上
- ・広島に向けた物流網の開拓

事業名	農林水産物直売所支援事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署	農林水産課	農業振興係				
事業費		8,460,631 円		事業の目的・目標 直売所を拠点とした生産振興と地産地消、情報発信の取組みを進め、直売所の維持管理に必要な経費を負担し直売所の安定運営を支援することで、農業者自らの創意工夫による所得向上、高齢者の生きがい対策、耕作放棄地の解消、集落の維持や地域の活性化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	1,241,486 円				
	一般財源	7,219,145 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

区分	金額	内容
指定管理者に委託する施設の維持管理に関する経費	4,550,000	・指定管理委託料(トイレ清掃・データ通信・警備保障等) 4,550,000
その他	3,910,631	・浄化槽管理委託料(国84%：市16%) 1,602,680 ・イベント・販促費、消耗品、修繕費、研修費 608,780 ・管理費 1,699,171
計	8,460,631	

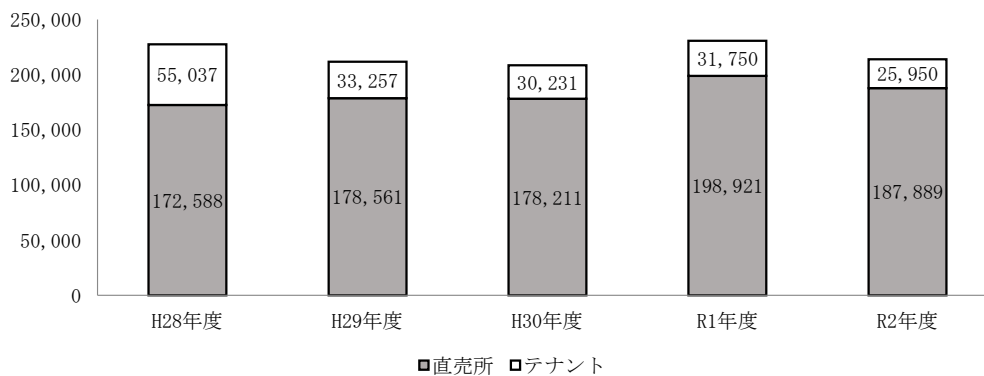
○事業の効果

「道の駅」は2020年に開駅10周年を迎え、江津市・石見の交易拠点として「安全・安心・信頼」のできる直売所ならではの農林水産物の提供を実施している。

チーム力強化・情報共有や情報発信に重点的に取り組むとともに売上データの解析を行い経営・販売状況の改善に取り組んだ。また、地産地消や食育の推進として、生産者と児童生徒の交流会を実施するなど生産者の農業への意欲向上、地場製品の消費拡大にも貢献している。

【農林水産物直売所の実績】

(単位：千円)



	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
直売所販売額	172,588	178,561	178,211	198,921	187,889
(内) 産直販売額	92,172	89,410	86,118	95,381	92,235
テナント販売額	55,037	33,257	30,231	31,750	25,950
合計	227,625	211,818	208,442	230,671	213,839

事業名	農地有効利用支援事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	05	農地費
担当部署	農林水産課	農政係				
事業費		2,648,800 円	事業の目的・目標	将来にわたって農地として活用できるように補修を行い、農業者に集積して農地の荒廃地化を未然に防止する。耕作するにあたり、農業用水の確保や排水不良の解消等、耕作の妨げとなっている原因を解消し、営農活動を推進する事業。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	1,000,000 円				
	地方債	円				
	その他	549,800 円				
一般財源		1,099,000 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

島根県農地中間管理機構が営農困難となった農地所有者と不在地主から農地を借り受け、農業者へ貸し出すことに併せて本事業を活用して農地の整備を行い、営農条件を改善する。

本地区においては、圃場の排水が不良であり、営農に支障をきたすため、暗渠排水設備を設置して、水稻栽培のみならず、転作を視野に入れた圃場作りを行う。

- 実施地区 川越地区
- 事業費 2,648,800円
(測量設計業務委託料 550,000円、暗渠排水設置工事 2,098,800円)
- 対象面積 0.24 h a
- 実施内容 吸水管渠 (陶管 φ60) 204m
集水管渠 (VU管 φ75) 10m 他
- 負担割合 1 / 2 (県)
1 / 4 (市)
1 / 4 (受益者)

○事業の効果

放置すれば耕作放棄地になる農地において、本事業の実施により上記の農用地が荒廃することなく適切に管理され、集積した農業者が転作を含めた幅広い営農活動を行うことが可能となった。



工事施工前



暗渠排水工事完了

事業名	公社造林事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	02	林業費
				目	02	林業振興費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		2,558,358 円	事業の目的・目標	公益社団法人島根県林業公社の分取契約による管理者として事業受託し、造林及び保育に関する事業を実施する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	2,513,280 円				
	一般財源	45,078 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施行内容	箇所数	施行面積 (ha)	施行委託料 (円)
保育間伐	1	12.22	2,464,000

需用費 (単位：円)

燃料費等	94,358
------	--------

○事業の効果

- ・ 保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。

【保育間伐】



事業名	地域林業循環創造事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	02	林業費
				目	02	林業振興費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		13,590,959 円	事業の目的・目標	林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を両立させるため、地域林業が抱える諸課題に対応し、伐って、使って、植えて、育てる循環型林業の創造により、林業事業者の雇用の創出や地域の森林の適切な管理を推進する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	21,072 円				
一般財源		13,569,887 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

【循環型林業の促進】

5,213,908 円

新たな森林経営管理制度を活用して、適切な管理が行われていない人工林のうち、将来的に経営林として期待できる森林を集約するため、地域林政アドバイザーを設置し、森林の経営管理に適した候補地の選定を行った。また、循環型林業の促進のため林業事業者等との協働を促進させた。

【森林施業促進、作業路網の整備】

6,796,900 円

被災や経年劣化等により傷んだ森林作業路網の修繕、新規作業道の開設に対する補助及び森林整備促進のため補助を行った。

【森林情報の高度化・共有化】

847,000 円

森林情報の高度化を推進するため林地台帳の整備を行った。

【間伐材買取り支援補助金の交付】

526,000 円

チップ生産事業体に3,000円/tの補助金を交付し、森林の間伐及び間伐材の搬出を促進した。

【自伐林家の育成及び林業担い手確保】

207,151 円

自伐林業者の育成のためチェーンソー研修会を実施した。

○事業の効果

- ・新たな森林管理制度の推進に向けて、市内の林業事業者と協働して取り組みを進め、候補地を選定し土地所有者の了解を得た。
- ・チェーンソー研修会等を開催し、13人が参加し、チェーンソー技術の習得を深めた。
- ・間伐材買取り支援補助金制度の活用により、間伐材の出荷量は175 tとなった。
- ・森林整備促進の補助により下刈り、除伐が14.24ha行われた。
- ・作業道の開設や修繕等補助により5,890mの作業道が整備され森林施業の促進につながった。

【作業道の開設】



事業名	林業専用道開設事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	02	林業費
				目	02	林業振興費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		10,000,750 円	事業の目的・目標	路網がない為に木材生産が進んでない森林に林業専用道を開設し、木材生産を加速させる。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	10,000,000 円				
	その他	円				
	一般財源	750 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

林業専用道高丸山線開設工事負担金 10,000,000 円
 工事延長 L=471m、W=3.5m

事務費 750 円

○事業の効果

林業専用道高丸山線471mを開設した。周辺造林地から木材の搬出が可能となるよう整備を進めた。

【令和2年度 林業専用道高丸山線開設工事】



事業名	森林病虫害等防除事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	02	林業費
				目	02	林業振興費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		9,599,700 円	事業の目的・目標	森林病虫害等を早期に、且つ、徹底的に駆除し、及びそのまん延を防止し、もつて森林の保全を図ることを目的とする。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	6,484,100 円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源		3,115,600 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

森林病虫害に侵された松の伐倒駆除を行う。また、森林病虫害による枯死木の林内処理を行う。

費目	防除方法	事業量	事業費(円)
委託料	衛生伐・不用木等の除去・処理	くん蒸314m ³ 、不用木28m ³	9,263,100
手数料	枯松支障木伐倒整理(市単)		336,600
合 計			9,599,700

○事業の効果

森林病虫害を駆除することにより、線虫の増殖を防ぐことができた。

【森林病虫害を媒介する松くい虫の幼虫の駆除状況】



事業名	市行分収造林事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	02	林業費
				目	03	財産造成費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		10,941,030 円	事業の目的・目標	木材としての価値を高め、市有財産を増やすとともに搬出間伐等の木材生産を行い、分収契約者に収益を還元する。森林の持つ公益的機能をより発揮させる。林業の活性化を図り、林業雇用の場を維持拡大させる。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	6,548,880 円				
	地方債	円				
	その他	4,392,150 円				
一般財源		円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施業内容	箇所数	施業面積	施業委託料 (円)
搬出間伐	2	13.45ha	7,271,000
保育間伐	1	3.05ha	623,700
造林地調査	3	7,175.2m	914,100
合計			8,808,800

役務費 (円)

木材運搬手数料	1,534,500
---------	-----------

需用費 (円)

作業道補修	272,800
-------	---------

補助金 (円)

分収金支払	324,930
-------	---------

○事業の効果

- ・ 保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。
- ・ 搬出間伐により459㎡の木材を生産し、4,831,800円の収益を上げた。

【搬出間伐竣工】



【保育間伐】



事業名	現年発生林地崩壊防止事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	02	林業費
				目	04	林地崩壊防止事業費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		11,260,000 円	事業の目的・目標	令和2年7月豪雨によって被災した人家裏の林地に崩壊が発生した箇所を林地に保全上必要な施設を新設し再度災害を防止する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	4,567,000 円				
	地方債	5,349,710 円				
	その他	1,343,290 円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

測量設計業務

- 令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止事業（二宮町羽代） 測量設計業務 1式
- 令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止事業（松川町八神） 測量設計業務 1式
- 令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止事業（二宮町神主） 測量設計業務 1式
- 令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止事業（嘉久志町土床） 測量設計業務 1式

林地崩壊防止工事

- 令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止工事（嘉久志町土床） 簡易吹付法枠工 A=91㎡
- 令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止工事（二宮町羽代） 前払金

○事業の効果

令和2年度（2年災） 県単林地崩壊防止工事（嘉久志町土床）



復旧前



復旧後

事業名	水産振興対策事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	03	水産業費
				目	02	水産業振興費
担当部署	農林水産課	林業水産係				
事業費		20,000,000 円		事業の目的・目標 アユの漁獲量の増大や漁業資源の保全を図り、地域経済の振興に資することを目的として、県内河川へのアユ種苗を供給する生産施設の整備事業を実施する江川漁業協同組合に対し、アユ種苗生産施設整備事業費を補助する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	20,000,000 円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

1. アユ種苗生産施設の整備

- (1) 事業主体 江川漁業協同組合
- (2) 建設地 江津市敬川町2917-1 県農業試験場跡地
- (3) 施設概要 ①取水施設整備 ②飼育棟 ③飼育水槽
④管理棟 ⑤機械室棟 ⑥飼料棟 ⑦ろ過施設
- (4) 事業期間 平成30～令和2年度
- (5) 生産規模 (現行) 約300万尾 ⇒ (整備後) 約400万尾

令和元年度事業収支

①収入

(円)

資金区分	内容	決算額
自己資金	自己資金	69,668,000
補助金及び負担金	県補助金	356,292,000
	他市町村補助金等	33,800,000
	江津市補助金	20,000,000
合計		479,760,000

②支出

(円)

経費区分	内容	決算額
種苗生産施設整備費	施設整備	479,760,000
合計		479,760,000

○事業の効果

アユ種苗生産施設が令和2年8月末に完成し、アユの種苗生産が行われている。

【施設整備状況】

